

かがやき通信第14号

通算第100号

◆ <http://potato7.hokkai.net/~kagayaki/>

◆ kagayaki@potato7.hokkai.net

就労継続支援B型事業所「かがやき工房」



〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1
TEL・FAX 0166-29-1294

◆第32回Xmasパーティー無事終了	1P
◆通信通算VOL. 100号 ・今年の雪害	2P
◆かがやき工房の歴史を辿って	3P
◆パストラル編	4P

二〇一八年(平成三〇年) 第32回クリスマス パーティー

「OMO7旭川」にて 開催 六条通九丁目

(旧旭川グランドホテル)

二〇一八年十二月二十三日(日)OMO7旭川にて、北海道難病連旭川支部主催の第三十二回チャリティークリスマスパーティーが開催。約二三百名近くの患者・患者家族・一般客・学生ボランティアさんが大勢詰めかけ盛大のうちに終わりました。学生ボランティアさんは全員サンタさんの衣装に身を纏っての勢揃いは壮観そのものでした。

難病連旭川支部の支部長(工藤フサ)さんもサンタさんの衣装でご挨拶されました。オープニングを飾りチアダンス教室のシャイニーニーズ(未就学児から中学生)の可愛らしいダンスには凄く感動し、場内は暫し拍手が止みませんでした。よさこいソーランの踊りも素晴らしく、楽しいひと時でした。
(北川)



工藤支部長がよさこい踊りに見入るところ



西川市長のご挨拶。まずは「みみちゃん」に声かけ



見事なダンス体操に皆さん、大拍手喝采!!



ボランティアサンタさんが勢揃い。又、来年も宜しくね～



家の松の木に自然に出来た雪像です。2/10撮影

第60回旭川冬まつりの今年は2月6日(11日まで)。
メイン会場は石狩川旭橋河畔。
2月8日の夕方、私は工房の帰り掛けに古ぼけたカメラを片手に持つてステージの後ろ側の大雪像を撮ろうとしていそいそと出かけた。いざ撮ろうとしてシャッターを押したが電池切れで、残念無念写真は一枚も撮りませんでした。そうこうしているうちに寒くなって、手は痺れるし、体全体がどうにかなりそうになって、とにかく暖かくする場所を探し廻り、やっとバス停近くの茶店を見つけ熱いコーヒを啜つたら取りあえず体が温まりました。この日の気温は最高でCマイナス10度だったのです。
後日、出直そうと思つて帰宅しました。休みの日にヒョッと我が家から見える松の木の上でまるでハイハイしているかのような赤ちゃんに見える自然の雪像を写真に収めました。
来年こそは性能の良いカメラを購入し、撮影しようと思つてます。

第六〇回 旭川冬まつり

2月末の時点では

まだこんな！！

暦の上ではもうすぐ春分の日を迎えるというのに我が町この辺りではまだこんなに雪が残っています。朝起きて、いの一発に発声する言葉は今日も雪降りかと嘆きの言葉でした。今日は2月末日だけれども左の写真の如く、つららが軒下一面に連なっている景色を見れば、左上レンガの建物は勤労者福祉会館、下は工房前の雪山



写真左は玄関上の雪庇



るのには旭川ならではの光景じゃないでしょうか。工房の入り口の写真の雪庇の下を私たちが毎日通るのですが危険で大変です。先日、暖気の日片側の雪庇が落ちて私が朝来る直前に落ちたみたいですね。因みに北海道新聞を読むと道内の降雪量は平年より少ないようですが...

♪あかりをつけましょぼんぼりに お花をあげましょ桃の花 五人囃子の笛太鼓 今日のは楽しいひな祭り 左のひな壇はお隣のときわ市民ホールへ行って撮ったものです。右の歌詞のような気分が遠のいてから久しぶりもので……。



1通信一〇〇号によせて

かがやき通信が偉大な金字塔・大台に達した。この間、編集・作成にあたった方々に敬意を表したい。私も難病の身、高齢で何年続くか自問したが職員・通所者の温かさに触れ、すっかり居心地が良くなり、この3月で満6年を迎えます。有難うございます。残念なのは通所者が半減している現状です。障害者・難病者が閉じこもるのではなく、社会の一員として交わるため『就労支援B型事業所』は大切です。

(今村 光佑)

- ▲ 甘酒 中江 功 様 平成30年 12月17日
- ▲ コピー用紙 今村 光佑 様 平成31年 1月22日
- ▲ 小物の材料 荒谷 峰子 様 平成31年 2月20日
- ▲ お菓子 上川 行弘 様 平成31年 2月27日

二〇一九年度

ありがとう
ございました

ご寄贈



かがやき工房の今

来る4月で、あれから21年目

前ページのA3横方向袖折りに「かがやき工房」の履歴を掲載しましたが、1998年4月10日に開所し、今年4月10日には21年目の節目に当たります。この間、いろんなことがあったのを走馬灯のように頭をよぎります。ここまで来るのには決して平坦な道のりではなかった筈。山あり、谷ありの連続ではなかったかと…。むしろ谷あり谷ありと思われて仕方ありません。当時の工房は10人近く居た利用者が、ある時には入れ替わり立ち替わりと激しく交替し、今も工房で活躍しているのは、その当時から居る人は、たったの2人だけになってしまいました。

この記事を書いている私ともう一人の上川さんだけです。下記は上川さんに近況報告をお願いし、写真と共に掲載を認めていただきました。どうぞ皆様、影ながら応援の程を宜しくお願い致します。

全盲ならではの 買物の楽しみ方

買物するのにもひと苦労。視覚に障害があると、特に私のような全盲者にとつては、一人で外出したり、買物に出かけたりすることはとても困難なので、何らかの支援が必要だと思えます。まだ弱視の頃は白杖を頼りに何とか一人で外出できていました。全盲となつてからは、買物に出かけたい時、以前はタクシーを利用して行ったこともありますが、運転手さんにお店の中まで連れて行ってもらう、後は店員さんに買物を手伝ってもらつてました。ただ、タクシー代をかけてまで買物をする必要があつたのかは今となっては疑問です。最近では同行援護サービスを利用してガイドヘルパーさんと出かけることが増えてきました。ただ、サービスを利用するのは事前の予約が必要で、自己負担も発生します。買いたい物が決まっている場合は別として、制限がある中では、納得のいくまでじっくりと商品を選ぶのが難しいこともあります。

はいかないというのが実情です。心強い味方そんな私にとつての心強い味方がネットショッピングです。私が主に利用しているのが、大手ネットショッピングサイトの王様と呼ばれている「Amazon」です。但し全盲の私でも一人で買物をするためには幾つかの条件が必要となります。

- ① ネットにアクセスするためのデバイス（PCやスマートフォン）に視覚サポート機能（音声読み上げ機能など）が装備されていること
- ② ネットショッピングのサイトに適切な見出しがついていて、説明がわかりやすいこと
- ③ ユーザー側にデバイスで操作する技術があること、安全に買物を楽しむためのノウハウがあること

ネットショッピングの魅力は、やはり自宅に居ながらにして、24時間いつでも買物ができるということです。

の商品をまとめて購入すること、送料を節約することもできます。アイテムもありません。デメリットとしては直接商品を手にするのができないという点でしょう。衣類や靴などは試着ができないので、メーカーによるサイズの違いや、材質によるフィット感の違いもあつたり得るので、注意が必要かもしれません。それらの特徴を理解して上手に利用することで、ネットショッピングの便利さと、買物を楽しむことの喜びを大いに実感しています。

我が家の買物担当の妻は、いつもマイカーで買出しに出かけています。私がAmazonで注文した荷物が届くたびに、「妻から「また買ったの？」と嫌味を言われていました。そんな妻が最近になって「重たい物やかさばる物はAmazonで買うのが賢いかもね」と理解を示すようになりました。どうやら私の出番も近いかもしれません。

（上川 行弘）



iPhone用のAmazonショッピングアプリで買物をする様子

最新情報

パストラル

パストラルに勤務させていただいてから、早いもので一年が経ちました。利用者さんやパートの皆さんに助けられ、日々過ごしております。パストラルを利用して下さる方も顔見知りになり、楽しく調理をさせていただいております。

人気のメニューは麺類で、ラーメンとお蕎麦は注文が多いようです。最近では、五目チャーハンやハンバーグカレーも人気でリピートされており、嬉しい限りです。そのため、忙しくなることもあります。利用者さんの慣れた動きに大変助けいただいております。

利用者さんには、パストラルで働くことを生きがいにしていただきたいと思いますので、楽しんで過ごすことが出来るように、これからも配慮していきたいと思っております。
是非、皆様!! パストラルへお越し下さいませ。
(遠藤)



冬期間売上ナンバーワンのラーメン

ゆったりとした店内はまだ開店前。
突き当たりの奥は少し狭い感じの厨房。

毎日工房へ通って一番の楽しみといえば何ととってもラシタタイムです。各自お弁当は持参していますが、5、6年前頃から「元気舎」さんが毎日来てくれるので、その日によって好きな総菜の時にはつい2、3個を買い求めたくなってしまいます。し、月に2回、一〇〇円均一の時なんかは大盤振る舞いになっちゃいます。



元気舎さんの総菜を選んでいるところ。

何よりも楽しい
昼食時はこれ!!

♪ 編集後記 ♪

▲三月に入って旭川市内の環境部から旭川市内の
大気汚染状況のお知らせが入ったので特に高齢者や小児等は注意と
のことです。
▲二ページ目に掲載した
ひな祭りの歌詞は因みに
(4番) まであります。
(北)



財団法人北海道難病連旭川支部は、
一般社団法人 旭川翔輝会
北海道難病連旭川支部と
名前が変わりました。
難病患者の働く場所の
「かがやき工房」も
2014年4月1日から
一般社団法人 旭川翔輝会
就労継続支援B型事業所
かがやき工房に
新しく名称が変わりました。